

後発医薬品の普及状況（数量ベース）

【平成 29 年 4 月診療分（1,231 組合）】

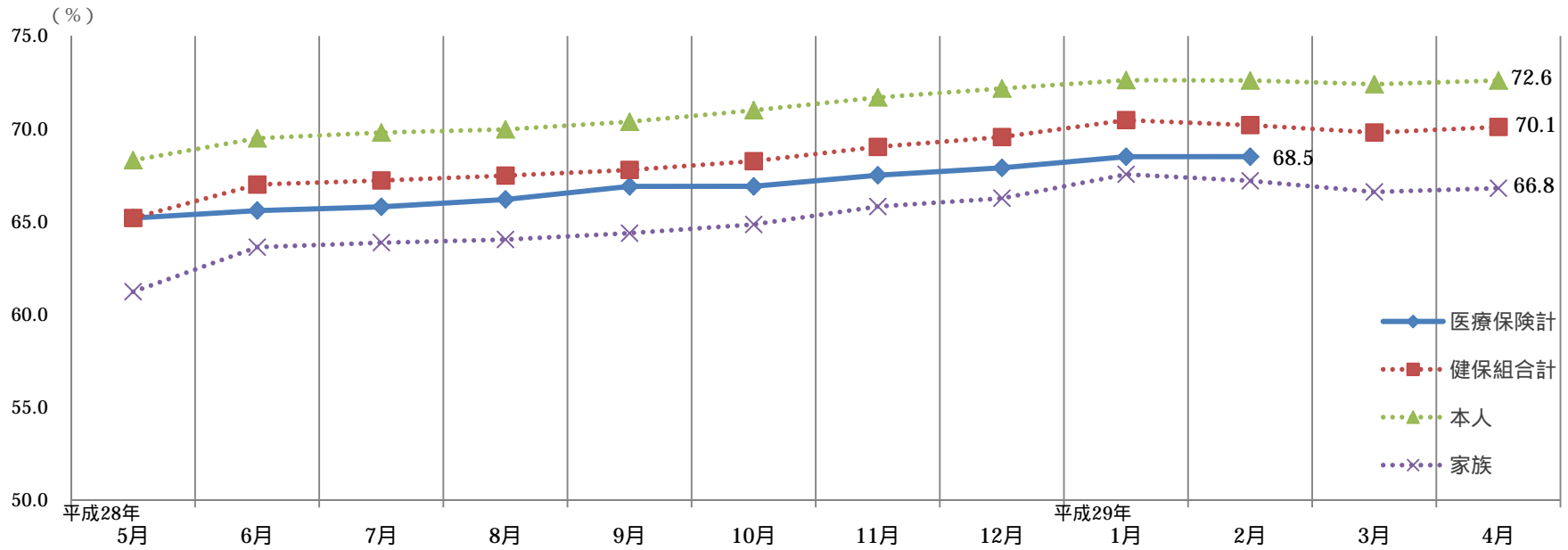
本調査は、健保組合の調剤レセプト¹（電算処理分）をもとに、平成 28 年 5 月～平成 29 年 4 月における後発医薬品の普及状況を数量ベース²で取りまとめたものです。

1 調剤レセプトとは、院外処方により調剤薬局が作成する「調剤報酬明細書」のことである。

2 後発医薬品使用率 = 〔後発医薬品の数量〕 / (〔後発医薬品のある先発医薬品の数量〕 + 〔後発医薬品の数量〕)

IT 推進部データ分析推進グループ

後発医薬品の普及状況（数量ベース）
（平成28年5月～平成29年4月診療分）



（単位：%）

	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
医療保険計	65.2	65.6	65.8	66.2	66.9	66.9	67.5	67.9	68.5	68.5		
健保組合計	65.2	67.0	67.2	67.5	67.8	68.3	69.0	69.4	70.5	70.2	69.8	70.1
本人	68.3	69.5	69.8	70.0	70.4	71.0	71.7	72.0	72.6	72.5	72.4	72.6
家族	61.2	63.6	63.9	64.0	64.4	64.9	65.8	66.2	67.6	67.2	66.5	66.8
対象組合数	1,227	1,234	1,228	1,234	1,237	1,231	1,224	1,226	1,239	1,235	1,229	1,231

医療保険計は厚生労働省「調剤医療費の動向調査」による。